

あらためて見直す、交通ルールを守ることにより得られる安心と安全

尼崎双星高校の計画時から、最も心配され続けてきたのが、隣接する園田南小学校に通う児童たちと近隣住民の方々の「安心・安全」です。特に2校の統合と入試制度の改革により、自転車通学が極端に増加することが予想されます。尼崎東高校・尼崎産業高校ともに生徒たちへの自転車通学指導の強化及び、先生方が主要なポイントに立って指導いただくなどの取り組みの必要性を実感されており、交通指導員の配置計画もあります。

しかしながら、この問題は2校の生徒たちが交通ルールを守りさえすれば済むという話ではありません。大人による信号無視などのルール違反も、大変目につくようになってきました。小学校の安全管理員さんにお話しを聞いても「大人、生徒の違いはなく日常的に自転車のルール違反は行われている」とのことでした。ここで、一番重要なのは、その光景を小学生の児童たちが目の前で毎日見て育っていくということではないでしょうか。児童たちは必ずと言っていいほど、みなさんや大人のまねをします。ですから大人が率先して児童たちのお手本にならなくてはなりません。

そこで、本誌をご覧の保護者のみなさまや生徒のみなさん、これを機会に、交通ルール、特に自転車の乗り方に関して、今一度考えてみてください。小さな子どもたちや、児童たちの見ている前で、信号無視などをしたことはありませんか……？

「自分は子どもたちに見られている」「小さい子どもたちから順番にそれを見て育っていく」ということを再認識して、自分自身の「交通ルール・交通マナー」というものを見直したうえで、お手本を実行してください。

尼崎東高校と尼崎産業高校のみなさん、尼崎双星高校をめざすみなさんへ

身近に高校ができるということは、子どもたちの今までの生活環境が大きく変化することになります。小学生から見れば高校生は大人です。子どもと大人ぐらいの年齢差がありますが、関係を深めることにより、子どもたちの夢の実現に貢献できることを願っています。具体的には高校生の部活を見学したり、指導を受けたりすることで、鍛え上げられた「本物」にふれさせたいと思います。しかし、まだ見えないものへの不安もあることも確かです。高校生の自転車通学や部活による放課後の環境の変化、たくさんの高校生と身近で過ごしたことがないための不安などです。そこで、お願いです。まず、自転車通学の通学路の徹底と、自転車の乗り方に気を付けていただきたいと思います。狭い歩道をスピードを出して走ったりすることなく、児童と会った時や雨の日には、児童のお手本となるような行動をお願いします。ごく近い将来には、高校生と小学生が声をかけ合えるような関係が築けるように、私たち学校関係者の連携も密にしていきたいと思います。

園田南小学校 校長 香嶋裕子



Good job!!
ビーチバレー
「全日本ジュニア男子選手権」
尼崎産業高校
大島君・川村君ペア
全国制覇の快挙達成!

「あまがさきっていいな」 2010-No.38

発行日：平成22年11月11日
編集発行：尼崎市子ども情報センター協議会
編集長：有本 裕和
事務局：磯田 雅司・北澤 和代
お問合せ先：尼崎市東七松町 1-23-1
尼崎市教育委員会 社会教育担当
tel. 06-6489-6746
fax. 06-6489-6693